

# 減災 NEWS

近畿大学奈良病院DMAT災害対策委員会 文責：亀田啓介

vol. 05 2022. 7. 11

今回の減災NEWSは先日(6/10)奈良県が開催した「SCU展開訓練」へ当院が参加してきたことについて報告をいたします！！

当日訓練参加者：麻酔科・二川、看護部・辻谷、薬剤部・岡本、経営管理部・亀田



## そもそも「SCU」って何？

「SCU」とは“Staging Care Unit”の略称で、日本語では「航空搬送拠点臨時医療施設」となります。定義は以下となります。

- ①主に航空機搬送に際して患者の症状の安定化を図り、搬送を実施するための救護所。
- ②被災地域および被災地域外の航空搬送拠点に設置(空港、公園など)。
- ③広域医療搬送、地域医療搬送の医療拠点。

つまり、SCUとは各都道府県下の被災地域から、患者を域外へ航空搬送しなければならなくなった際、あるいは他県から航空搬送されてくる患者を域内の医療機関へ搬送する際に必要となる拠点、臨時救護所のことをさします。その際、SCUの運営は主に各都道府県DMATが担います。

## 奈良県の「SCU」設置予定地は、橿原運動公園と県営競輪場

奈良県で「SCU」の設置が必要になった場合、その設置予定地は橿原運動公園と奈良県営競輪場になります。それぞれの施設敷地内には、「SCU」設置に必要な資機材と、その設置予定場所が備えられています。今回の訓練は橿原運動公園内で実際にそれらを使用して行われました。

研修参加者は、DMAT隊員とは言え、通常は病院業務に従事する医師、看護師、コメディカルスタッフです。必要な資機材があっても、それらを一から設置するには不慣れです。倉庫からの資機材運び出し、医療用テントの立ち上げ、SCU運用ルールの復習、実際の患者搬送シミュレーション訓練と、なかば初めて取り組む活動に、戸惑いと緊張感を持って臨みました。



## 2022年11月の近畿ブロック訓練にむけて・・・

ほぼ終日行われた訓練は、終わってしまうと時間が足りないくらいの充実度合いでした。訓練後には、無事訓練を終えることができた安堵感と、奈良県のSCU運営を良くするための課題が見えてきました。

2022年11月19日(土)に近畿地方DMATブロック訓練が開催されます。今年奈良県は当番県にあたっており、当日奈良県では、近畿全域から集まる各府県のDMAT隊を受け入れて大規模な訓練が行われます。当院でも、同訓練に参加することを予定しております。院外のDMAT隊の受入と、院内の災害訓練を同時に実施することを目標に準備を進めております。今回参加した訓練の経験はそのためにも大変参考になりました。また、この経験を少しでもみなさんと共有できるよう、また当院が災害拠点病院として、その役割を果たせるよう今後も努めていきたいと思っております。引き続き、みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ご意見やご感想、ご質問等ございましたら、【患者さまの声】にお願いします。  
(患者さまの声は、2階正面入口のカウンター、再診受付機の横、各病棟デイルームに設置しています。)